

日本武道協議会 武道功労者表彰

平成17年1月10日(月) 日本武道館

平成17年1月10日、日本武道館の鏡開き式に於いて(財)東京都柔道連盟会長沖永荘一が日本武道協議会より、武道功労者として表彰されました。

日本武道協議会は、武道10団体で組織され、加盟団体の武道を奨励してその精神を高揚し、もって健全な国民育成につとめ、あまねく世界の平和と福祉に貢献することを目的としている。

この目的を達成する為の諸事業の一つとして昭和56年度より、加盟団体の内、全国的又は地域、職域に於いて、武道の振興に寄与し、時に顕著な成果を挙げた個人、団体に対しその功績を称え永久に顕彰するため「武道功労表彰」を行っている。

平成16年度は柔道では個人として、当連盟の沖永荘一会長に、団体としては三井住友海上火災保険(株)女子柔道部が表彰された。

当連盟は平成11年に団体表彰、平成4年に功労者として当連盟元副会長姿 節雄氏が受けている。

当日は全柔連松下三郎専務理事、都柔連関係者参会の中、塩川正十郎日本武道館会長より顕彰を受けた。

報告 専務理事 福田 二郎

